

第2回パラフットボール体験会記録

- 1 日 時 2021年5月15日(土) 15時~17時
 - 2 場 所 エスパルスドリームフィールド
 - 3 参加人数 36人
 - 4 主 催 NPO 法人静岡FIDサッカー連盟、一般社団法人ユース
 - 5 協 賛 株式会社RST、株式会社TRW、株式会社エス・プランナー、株式会社ランドトラスト
明和住宅株式会社、株式会社アレミティ、株式会社ライフプラス
 - 6 協 力 エスパルス、エスパルス福祉基金
- ### 4 内 容

- ・アイスブレイク 「クロスハンド拍手」・「近くの人とジェスチャーで挨拶」
- ・講演 『IDサッカーとの出会い』 元ID日本代表 邊田 光男 氏
他静岡FIDサッカー連盟選抜チーム選手代表2名

○パラスポーツとアダプティッドスポーツ

○IDサッカー選手の話

- ・自分の良いところ、悪いところ
- ・学校生活のこと
- ・特別支援学校高等部での学び
- ・仕事のこと(内容、仕事で嬉しかったこと、悔しかったこと)
- ・サッカーとの出会い、仲間との関係
- ・ID選手の今後

○ミニワーク(KJ法を用いて)

- ・曖昧さを考える(①やさしく蹴るを教える、②「わかる」というと「うん」というでもわかってないかも)

○一緒にサッカー

- ・ドリブル(合図で足裏、すね、お尻でとめる)
- ・ID選手とフットサル

感想(抜粋)「たくさんの気づきがありました」

選手の皆さんがとても上手でびっくりしました。
このような機会があって取って良かったです。

3人とも恰好いいので驚きました。
身体を動かすことはつくづく楽しいと思っ
た。障害があってもこんなに成長するんだと知
り、仕事、やる気になりました。

好きなことを見つけて打ち込むことができた
こと、好きなことを見つけることことができた
から他のことも頑張ることができたという話
は、たくさんの人たちに聞かせたい。

3人の話の中に多くの気づきを頂きましたがサ
ッカーをとあして3人がキラキラ輝いていたの
が印象的でした。障がいがあってもスポーツに
取り組むのは、ストレス解消、集中できるなど
たくさんのメリットがあると思った。

自分のことをしっかり伝えることの大切さを考え
る切っ掛けになりました。



心から楽しかったです。

3名のお話、今後の働き方の参考にさせてい
たきます。

サッカーは体験したことがなかったですが楽
しかったです。

赤いふうせん最後に遊ばせていただきまし
た。ほしいと思いました。

楽しい時間と出会いと学びを有難うございま
した。印象に残ったのは選手の思いどおり
にならない経験をしたという話です。そういう
経験があるから今があるんだと思いました。

選手の皆さんが、正直に自分と向き合い言葉
にしていることに刺激を受けました。自分の
良いところ、苦手なところに自分自身普段か
ら向き合っているだろうか新たな気づきにな
りました。

仕事でも「伝えた」からと言っても相手に伝
わったとは限らないことを前提にする、相手
が自分自身の言葉や動作でアクションする機
会を作ること、いつでも念頭に置きたいと思
います。